

3月と4月は市民課が混み合います

転入や転出等の手続きが集中するため、市民課の窓口が混雑します。迅速な対応に努めますが、長時間お待ちいただくことがありますので、時間に余裕を持ってお越しください。

市民課では、住民異動・戸籍の届出・証明発行窓口の混雑状況をスマホやパソコンから確認でき、電子メールでお知らせしています。ぜひご利用ください（詳細は市HPに掲載）。



なお、住民異動・戸籍の届出・証明発行などの手続きは、各支所でも受け付けます。

※今年4月から、住民票の写し・印鑑登録証明書をコンビニで取得する際の手数料は、窓口と同様に1通350円となります。

【詳細】市民課 ☎25・6204

受付までの予想待ち時間

QRコード

● 最長3時間程度
● 最長2時間程度
● 最長1時間程度
／ 閉庁日

3月							
日	月	火	水	木	金	土	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			
4月							
日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	

市職員採用試験

大学卒の部

職種区分・採用予定数

- ①事務（一般行政）＝26人程度
- ②事務（社会福祉）＝3人程度
- ③技術（土木）＝2人程度
- ④技術（建築）＝1人程度

社会人の部

職種区分・採用予定数

- ⑤社会人一般枠・事務（一般行政）＝8人程度
 - ⑥UIターン枠・事務（一般行政）＝2人程度
 - ⑦UIターン枠・技術（土木・建築）＝合わせて1人程度
- ※採用数は状況により変更の場合あり。

◎

1次試験日・試験科目

5/9(月)～27(金)のいずれか1日

- ①個人面接、書類審査
- ②～④個人面接、専門試験
- ⑤～⑦書類審査

受付期間 3/28(月)～4/11(月)

試験案内の配布 各庁舎案内・支所、市HP。郵便での請求可

※受験資格・試験場所・2次試験以降の日程は、試験案内に掲載。

【詳細】人事課 ☎25・5445



旭川市 採用 検索

繁殖期のカラスにご注意を！

繁殖期はカラスの威嚇が増えます

カラスが繁殖期を迎える4月～8月は、親鳥がひなを守るために警戒心が強くなり、巣の近くを通る人に対して威嚇や攻撃をすることがあります。

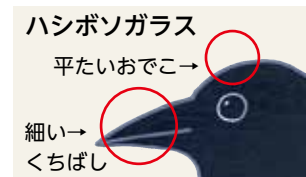
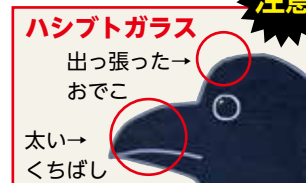
カラスの威嚇から身を守るために

- 家の敷地にカラスが巣を作る木がある→事前に木の枝をせん定して見通しを良くし、巣を作られにくくしましょう
- カラスの巣がある→近づかず迂回するか、やむを得ず通る場合は、傘などで頭部を守りましょう
- カラスにいきなり襲われた→近くに巣があるか、ひなが居るかもしれません。その場から離れれば、威嚇は収まります

【詳細】環境総務課 ☎25・5350

カラスの見分け方

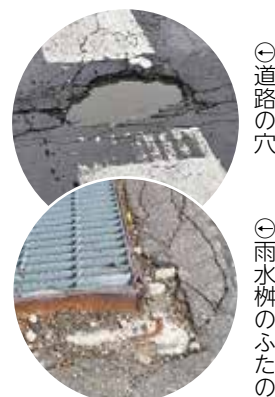
市内に生息するカラスのうち、人を攻撃するのは主にハシブトガラスです



市道の破損箇所をお知らせください

融雪期になると道路に破損箇所が現れ、損傷が進むと事故の原因になります。道路を巡回して破損箇所を把握し、随時補修していますが、市道の穴や段差、雨水桝のふた等の破損を見つけたときは、ご連絡ください。

【詳細】土木事業所 ☎36・2244、土木管理課 ☎25・5375



◎道路の穴

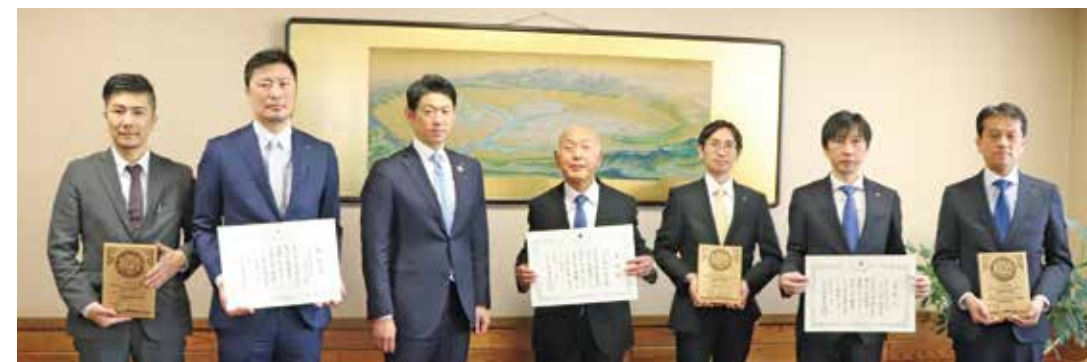
◎雨水桝のふたの破損

クローズアップ

令和3年度

旭川市ワーク・ライフ・バランス推進事業者表彰

仕事と生活の調和を推進する取組を積極的に行っている、次の3つの事業者を表彰しました。



市HPでは、3つの事業者の取組の他、過去の表彰者も紹介しています



【詳細】政策調整課 ☎25・5358

アクサ損害保険 旭川センター

取組内容＝社員一人一人が自己実現できる職場を目指し、リーダーに対するコーチング・トレーニングの実施、自己実現・自律的なキャリア開発を支援するとともに、様々な研修やオンライン学習サービスの提供、女性リーダー育成プログラム等を実施し、人材育成の取組を推進。

また、在宅・オフィス勤務を選択できるスマートワーキングや、スーパーフレックスタイム制を導入し、柔軟な働き方を推進している。

ノムラ

取組内容＝工場部門の2交代勤務制導入に向けて人員を増やすとともに、設備投資を行い、プレカットマシンの入替えや羽柄加工機を増設した他、営業・工場・配送部門の連携による発注体制の見直しにより、生産効率の向上を図り、売上を落とすことなく時間外労働を削減。

また、山林・不動産・教育など幅広い事業展開に対応するため、国家資格等の取得に手当を支給し、社員のモチベーションを高めている。

NTT東日本-北海道 北海道北支店

取組内容＝リモートワークの活用や手当創設、コミュニケーションツールの全社員導入、スーパーフレックスタイム制の導入などにより、柔軟な働き方を推進。また、ICTを活用した業務マネジメントの実施等により、労働時間の短縮や年次有給休暇取得率100%を実現。好きな時間・場所で受講できるマイクロラーニングや資格取得奨励金制度の導入により、社員のスキルアップやキャリア形成を支援している。

令和3年度

旭川市スポーツ賞を贈呈

【詳細】スポーツ課 ☎23・1944

この賞は、旭川市のスポーツの発展に貢献された個人や団体に贈るものです。今年度は次の2人に贈呈しました。

スポーツ賞

北口榛花さん
(陸上競技・やり投)

高校入学後にやり投を始め、平成26・27年に全国大会3冠を達成。平成27年には日本高校記録、令和元年には日本記録を樹立。現在は日本航空所属。昨年日本選手権で優勝し、東京2020オリンピックでは、日本勢として57年ぶりに決勝進出を果たしました。



©日本航空株式会社

スポーツ賞

町田瑠唯さん
(バスケットボール)

小学生からバスケットボールを始め、高校生で全国大会3冠を達成。現在は富士通レッドウェーブ所属。東京2020オリンピックでは、史上最多となる1試合18アシストを達成するなど、司令塔としてチームをけん引し、同種目初の銀メダルを獲得しました。



©富士通株式会社